

現況平面図 S=1:500
所在：佐野市港沼町字原



- ボーリング調査位置
- KBM ± 0

調査位置図 平面図 S=1:5000

ボーリング柱状図

調査名 (仮称)あさぬま保育園建設工事地質調査業務委託

ボーリングNo 4005401

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-No. 1		調査位置	佐野市浅沼町地内			北緯	36° 18' 24.4"				
発注機関	佐野市役所			調査期間	平成 27年 12月 19日 ~ 27年 12月 22日			東経	139° 35' 35.1"			
調査業者名			主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	KBM +0.01m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	YBM-05	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	20.50m		度			エンジン	NS65		ポンプ	SP-40		

標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色相対照	相対稠密度	相対含水量	記述	標準貫入試験				原位置試験深度 (m)	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進 (月日)
								深 (m)	10cmごとの打撃回数	0度	10度						
-0.09	0.10		盛土(砕石)	灰			砕石	1.15	1	2	4						
-0.69	0.60		盛土(シルト)	暗褐			含水中位, 粘性中位	1.45									
-1.19	0.50		盛土(シルト)	青灰			細礫を少量混入する	2.15	1	1	2						
-1.79	0.60		盛土(シルト)	黒			含水中位, 粘性中位	2.60	25	20	45						
-3.79	2.00		黒ボク	黒			下部に深い含水多くなる粘性中位火山灰質の粘性土である	3.15	1		1						
-4.59	0.80		ロームシルト	暗茶			含水中位, 粘性中位	3.60			0						
-4.59	0.80		シルト	暗茶			含水中位, 粘性中位	4.15			0						
-4.59	0.80		シルト	暗茶			含水中位, 粘性中位	4.45			ハンマー自沈						
-5.15	10						含水中位, 締りは中位	5.15	10	11	12	33					
-5.43							締り2~40mm程度の亜角・亜円礫を主体とする	5.43									
-6.15	2						礫間はシルト~中砂で充填される	6.15	2	3	11	16					
-6.45							コア長80mmの礫を確認する(推定礫径200mm, コア長の2.5倍で推定)	6.45									
-7.15	11						GL-6.0~6.3m付近, 粘土質シルトの層を挟む	7.15	11	13	16	40					
-7.45								7.45									
-8.15	1							8.15	1	1	1	3					
-8.45								8.45									
-9.15							含水中位, 粘性やや大きい	9.15				0					
-9.50							細礫を少量混入する	9.50				ハンマー自沈	35				
-10.15	1						有機物を少量混入する	10.15	1	1	1	3					
-10.45								10.45									
-11.15	3						含水中位, 粘性中位	11.15	3	3	3	9					
-11.45							GL-12.2m付近, 厚さ5cm程度火山灰質の細砂を挟む	11.45									
-12.15	3							12.15	3	2	3	8					
-12.45								12.45									
-13.15	2						含水やや多い, 締りは緩い状態	13.15	2	2	2	6					
-13.45							シルト分を混入する	13.45									
-14.15	1						含水やや少ない, 粘性中位	14.15	1	1	1	2					
-14.47							火山灰質の上である	14.47				18					
-15.15	7						含水中位, 締りは中位	15.15	7	9	44	60					
-15.45							シルト分を混入する	15.45									
-16.15	16						含水やや少ない, 締りは密な状態	16.15	16	17	21	54					
-16.45							締り2~40mm程度の亜角・亜円礫を主体とする	16.45									
-17.15	9						礫間はシルト~中砂で充填される	17.15	9	6	5	20					
-17.45							コア長100mmの礫を確認(推定礫径250mm, コア長の2.5倍で推定)	17.45									
-18.15	10						GL-17.3~17.5m付近, 礫の混入が少ない	18.15	10	14	22	46					
-18.40								18.40									
-19.15	13						含水少ない, 締りはやや密な状態	19.15	13	13	11	37					
-19.45							細礫を混入する	19.45									
-19.59	1.80						シルト分を混入する	19.59									
-20.49	0.90						含水中位, 粘性中位	20.49	1	1	2	4					
-20.49	0.90						火山灰質の粘性土である	20.49									

B-No. 1

ボーリング柱状図

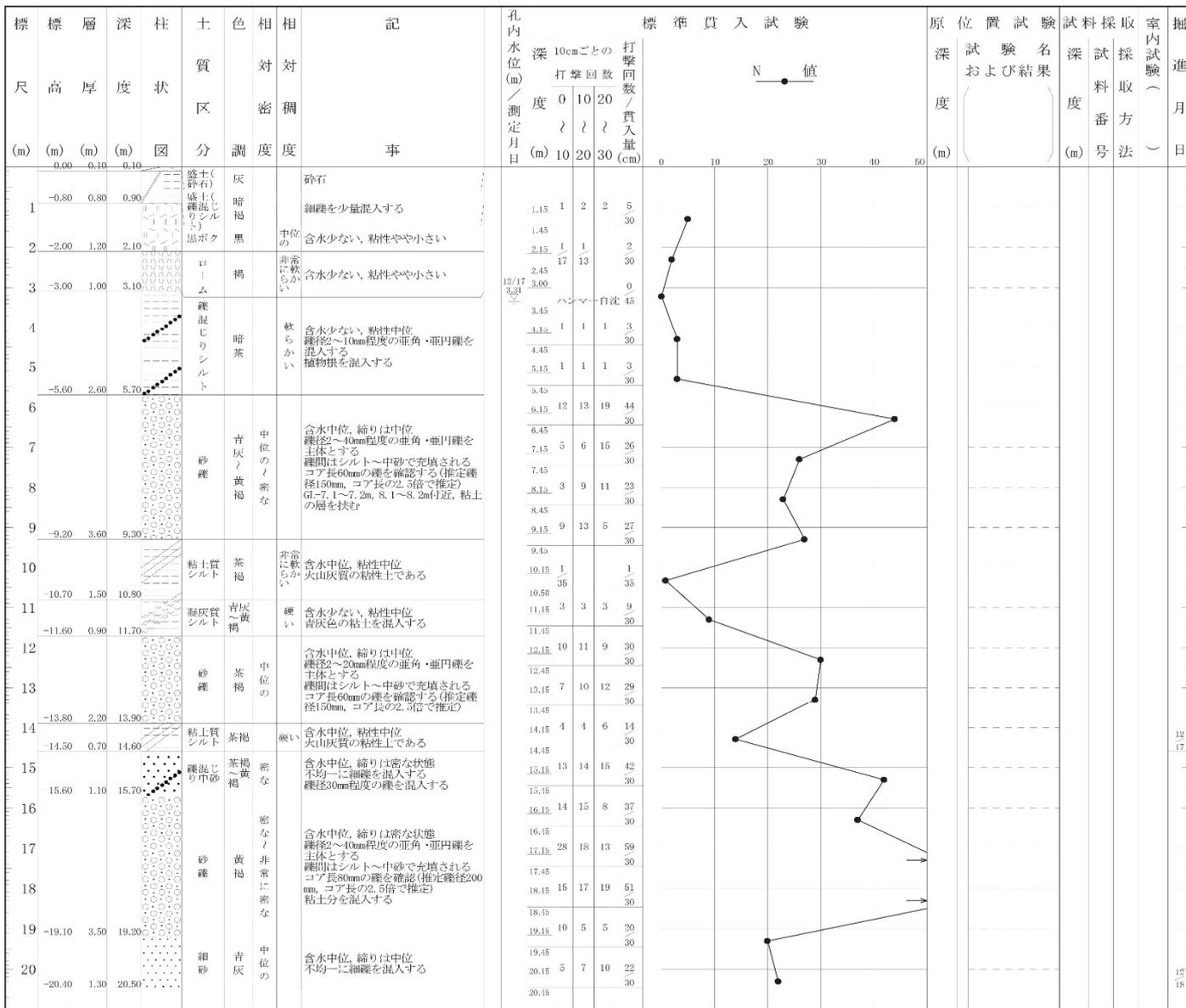
調査名 (仮称)あさぬま保育園建設工事地質調査業務委託

ボーリングNo 4005402

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-No. 2		調査位置	佐野市浅沼町地内			北緯	36° 18' 24.3"		
発注機関	佐野市役所			調査期間	平成 27年 12月 17日 ~ 27年 12月 18日		東経	139° 35' 37.7"		
調査業者名			主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.10m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	
総掘進長	20.50m				試錐機	YBM-05		ハンマー落下用具	半自動落下	
						エンジン	NS65		ポンプ	SP-40



B-No. 2

ボーリング柱状図

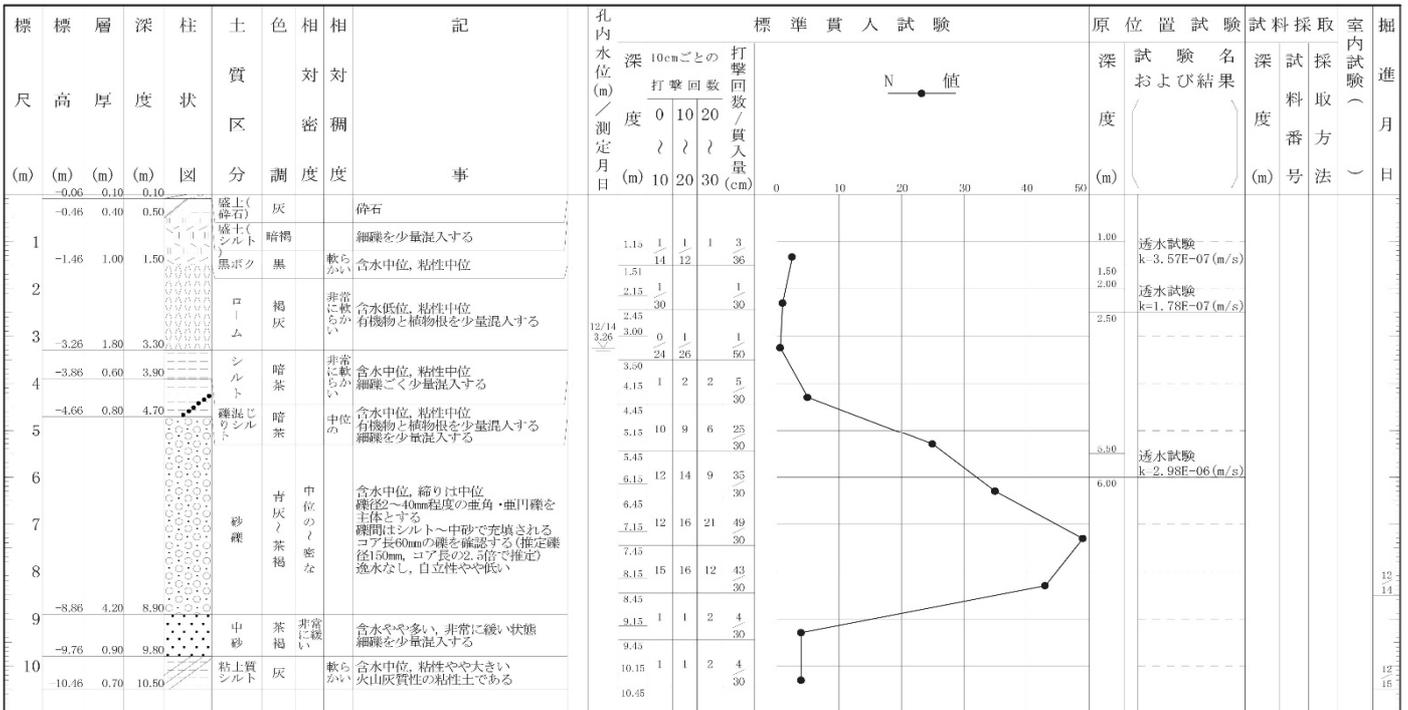
調査名 (仮称)あさめま保育園建設工事地質調査業務委託

ボーリングNo 4 0 0 5 4 0 3

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-No. 3	調査位置	佐野市浅沼町地内			北緯	36° 18' 24.3"				
発注機関	佐野市役所			調査期間	平成 27年 12月 14日 ~ 27年 12月 15日			東経	139° 35' 38.4"		
調査業者名	主任技師			現代場人	コ鑑定者	ボーリング責任者					
孔口標高	KBM +0.04m	角	180° 上	方	北 0°	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具	半自動
総掘進長	10.50m	度	90° 下	向	270° 西	東	90° 南	エンジン	NS65	ポンプ	SP-40



<凡例> 柱状図および土質区分

第1分類		
区分	分類名	図様
土質材料	礫 (G)	○
	礫質土 (GF)	○
	砂 (S)	●
	砂質土 (SF)	●
	シルト (M)	■
	粘性土 (C)	■
	有機質土 (O)	■
火山灰質粘性土 (V)	■	
重有機質土(腐植土) (F)	■	

第2分類		
区分	分類名	図様
補助記号	砂質 (S)	■
	シルト質 (M)	■
	粘土質 (C)	■
	有機質 (O)	■
	火山灰質 (V)	■
	玉石混じり (-B)	■
	砂利、礫混じり (-G)	■
	砂混じり (-S)	■
	シルト混じり (-M)	■
	粘土混じり (-C)	■
	有機質土混じり (-O)	■
火山灰混じり (-V)	■	
異粒混じり (-S)	■	

第3分類		
区分	分類名	図様
岩石材料	硬岩 (HR)	■
	中硬岩 (MR)	■
	軟岩、風化岩 (OR)	■
	玉石 (B)	■
特殊材料	浮石(軽石) (P)	■
	シラス (SI)	■
	スコリア (SC)	■
	火山灰 (VA)	■
土	ローム (L)	■
	黒ボク (K)	■
	マサ (M)	■
	土 (S)	■
堆積物	堆積土 (FI)	■
	腐植物 (F)	■

試料採取方法

- ⊙ シンウォールサンプラーによる
- ⊖ デニソンサンプラーによる
- 貫入試験器による
- ⊖ フォイルサンプラーによる
- ⊙ () による

備考

B-No. 3